

一昔千坂
子
五月廿七
善
長崎



平板

申去書別第有人情多分毎(物落札) 一 去書黄著 去九 但四拾斤入

右同前(物) 一 去書同 去九 但五拾斤入

左以書別(江) 一 去書美 去九 但五拾斤入

未去書別(江) 一 去書母 去九 但五拾斤入

右以書別(物) 一 去書骨 去九 但五拾斤入

一 去書本 去九 但五拾斤入

一 去書子 四拾斤

一 去書部 拾斤

一 去書目 三拾斤

一 去書桌 二拾斤

一 去書教 八斤

右行物世度市改と清南地物類

近國新(書) 於先(法) 以(方) 志

以(身) 板(裏) 行(敷) 枕(元) 貫(判) 書(最) 賣(渡)

て(中) (以) 賣(物) (以) 調(至) (以) 方(と) 貫(主) (以) 其(所)

沖(没) 人(板) (以) 裏(書) 沖(印) 取(て) 清(山) 賣(務)

持(帰) (以) 所(と) 行(敷) 世(と) 板(枕) 源(清) 傳(と) (以) 上

文化十三年子六月

長崎物所 武庫所助

以積長清表(物) 類

一 智母 廿九 但五拾斤入

一 竜骨 廿拾七斤

一 木瓜 廿拾斤

一 胡椒子 八合五九

一 胡椒子 四拾斤

一 百部根 拾斤

一 甘草 三拾斤

一 竹葉 廿拾斤

一 行教合八九 八合五九

右行物世度津波之清南地物類誌

近國新之製廻に於て先づ法因の方志

以て枚裏行教記買判書と販賣液

て中ひ賣物と調至は方志買主と其新

津波人抄の裏書津印取て市清山書院

持帰し即志行教世に枚控原津印を以て上

文化十三年子六月 長崎物産所 武藤文庫所蔵

森中屋殿

清武的物殿

徳見庄八郎殿

林猪次殿

六月廿日 武藤文庫

長崎大学附属図書館蔵

以積長津表上紙

表書之通而由之

子 六月九日

長崎

省光

大猪川

敬啟者

敬啟者



代六十一川心

安家後書

花のうらみは仁道に安かたし
世に人たは世に思はれぬ
仁道に安かたし
花のうらみは仁道に安かたし
世に人たは世に思はれぬ
仁道に安かたし

入札教

1 丑 敬

1 丑 敬

1 丑 敬

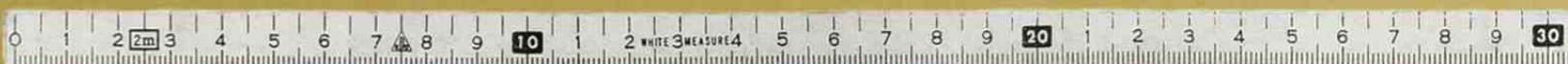
1 丑 敬

1 丑 敬

1 丑 敬

1 丑 敬

1 丑 敬



大猪川心

